

あけまして おめでとうございます

新年のごあいさつ



活力と潜在能力を 最大発揮するまちづくり

白根市長 滝 沢 昌 三

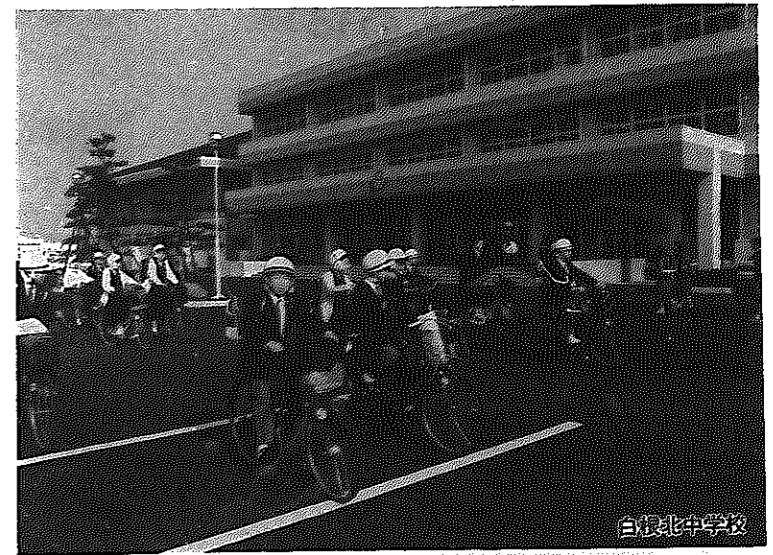
平成五年の新春を迎え、謹んで市民の皆様へ新年のごあいさつを申し上げます。

昨年は、皆様方の温かいご支援、ご協力によりまして、予定しておりました事業も計画どおり進めることができました。建設事業では、白根北中学校の開校、大通地域生活センターの完成、小林小学校の増築などを終りました。また、県展白根展の開催や県総合防災訓練の実施には、多くの方々から参加をいただき成功を収めました。さらに、ふるさと創生事業として準備を進めてきました「しろね大風と歴史の館」も、昨年十二月に建設に着手しております。

このほか昨年は、各分野にわたる多くの計画策定等を進めてきました。中でも、作業を急いでおります「白根市社会福祉計画」は、高齢者、障害者福祉など社会福祉全般にわたる施策を定めるものです。計画では、特別養護老人ホームをはじめとする総合的な福祉施設を整備する「(仮称)福祉の里」などを構想し、一日も早い事業化に向けて努力をしております。さて、第三次総合計画も、あと三年余りで目標年次を迎えます。

新年度には、白井地区の小学校、保育園の建設をはじめ庄瀬小学校改築用地の取得、テニスコートの建設、スーパーモデル事業などを予定し、引き続き図書館・中央公民館の建設、上下水道の整備など総合計画の残事業を積極的に展開してまいります。いずれ早い時期に同計画の実績を精査し、新たな総合計画策定の準備を進めていきたいと考えております。

これまで多くの事業を進める中で感じますことは、地理的、社会的、経済的条件や市民性などを総合的に判断するとき、白根市はこれからは大いに発展する活力と、その潜在能力を持つている「まち」だということであり、二十一世紀を間近に控え、人々の価値観がますます多様化していく中で、本市の豊かな自然と先人が築き上げた大いなる遺産を基本に据え、市民の皆様と共に力を合わせ、豊かで明るい郷土白根市を築くため、全力で取り組む決意であります。年頭に当たり、市民の皆様のご多幸を祈念し、併せて市政に対する一層のご理解とご協力を心からお願ひして、新年のごあいさつといたします。



白根北中学校



市民の負託にこたえる 議会運営を推進

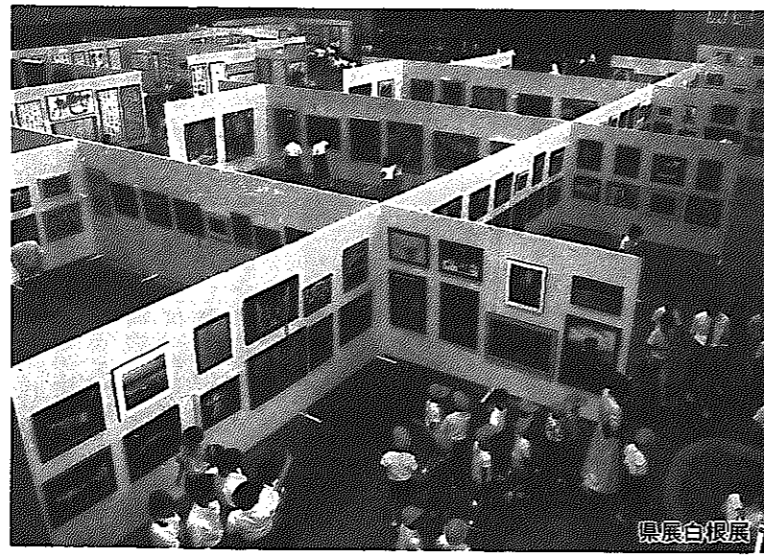
白根市議会議長 星 野 功

新年おめでとうございます。希望に満ちた平成五年の初春を迎え、市民の皆様へ謹んで心からお喜びを申し上げます。

平素は市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。私も議長としての責任の重大さを痛感しつつ、白根市勢進展と住民福祉の向上、さらに市民に信頼される議会運営に全力を傾注し、誠心誠意努力してまいりました。

さて、二十一世紀への扉がまぎに開かれようとしている今日、国においては景気低迷、金利低下による税収の不振、昨年の総合経済対策の実施等で巨額の財源不足が生じる中、歳出を厳しく抑制する方針を打ち出すなど、行財政を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。こうした中において、今こそ社会資本の整備や高齢化社会に対応した各種福祉施策など、二十一世紀に向けた事業に的確に対処し、自ら行う魅力ある地域づくりを進めることが重要な課題かと思えます。

当市では、健全財政の下で個性豊かなまちづくりを目指すため、平成五年度においても各種事業が



県展白根展

